

雪であそんだよ

作成日：令和3年2月25日
対象児：みにばら組
作成者：合田環

めあて：冬ならではの素材に触れ、感触を楽しみながら保育者や友だちと遊ぶ。



振り返り：白一面のトネリコ広場を見て「すごいすごい！」と走り回る子ども達。ジャンパーを指差し、外に出ようとせがむ(豊かな感性と表現)。保育者も誰も足を踏み入れてないあの場所に足跡を付けるのを想像するとわくわくしてきて、急いで子ども達にジャンパーや靴下を履かせ、靴を用意していざトネリコ広場へ！まずは子ども達！ザクザクと進んでいきます。冷たい風の中、ニコニコしながら雪のかたまりを見つけて大喜び！そっと触ったり、ぎゅっと握ったりして感触を楽しみました(自然との関わり)。その後は、残っていた雪を集めてタライに入れ部屋の中でままごと遊び。暖かい部屋の中での雪遊び、とても喜んで氷が溶けて水になってもまだ続いていました。